



# ふれあいまつりレポート



10月21日(水)14:30~16:00、三重病院恒例の「ふれあいまつり」を開催しました。参加して下さる皆さんが「楽しかった!」と心から楽しみ、療養生活に変化や潤いをもたらす機会として、実行委員(病院職員)でアイデアを出し合い、手づくりでいっぱいのお祭りを計画しました♪

今年も昨年同様に快晴♪日頃のみんなの“行い”が良すぎたのか、今年も暑いくらいの日になりました。会場では、「目指せ名探偵」「千本引き」「コインおとし」のゲーム、「五平餅・みたらし」「わたがし」「飲み物」の飲食、「消防車と救急車の見学」「スキンケア」「バルーンとマジック(あんこさん)」「大正琴」「ふれあい音楽隊」の出し物でお祭りを盛り上げて頂きました。

「え～、どこにいるの?」とゲームを完成させようと走り回っている親子、「やった!!」と欲しかった景品が手に入りはしゃいでいる子ども、「あぁ～」と残念がるスタッフ?!「大きいね」「お腹い～っぱい」と、とっても満足な様子で五平餅や綿菓子を頬張る親子、消防隊になりきって衣装を身にまとう子ども、「気持ちいい～♪」とうっとりとした表情でハンドケアを受けるお母さんた

ち、「素敵な音色だね」「この曲知ってる!」と大正琴に耳を傾ける患者さんたち、「おお～」「すご～い」とマジックに見入る子どもたち…と、本当にさまざま表情が見られました。参加して下さった方々それぞれに「ふれあいまつり」を楽しんで下さっている様子が見られ、実行委員は嬉しく思いました。

今回も三重病院のカラーでもあるアットホームな「ふれあいまつり」が開催できました。運営にあたり、ボランティアの皆様方にはご尽力・ご協力いただき、本当にありがとうございました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

来年も皆さんが「ふれあいまつり、まだかな?」「行きたい!!」と欲しているような企画を計画したいと思っています。来年もお楽しみに♪ (児童指導員

丸澤 由美子)



## ～新人看護師研修：シミュレーション研修～

三重病院では、患者さまに、安心・安全な看護が提供できるよう看護職員に向けて様々な研修を開催しています。11月10日(火)は新人看護師研修を開催しました。



医療現場では、複数の患者さまを看護師は担当します。患者さまの状況は日々変化し、その状況

をみて優先度を判断し、対応することが必要となります。そのため、今回の研修では、臨床の現場で起こる様々な出来事を題材として、その題材が重なったシナリオを実際に体験し、多重課題が起きた時の対応を学習する多重課題シミュレーション研修を開催しました。先輩看護師が患者役、看護師役を担当し、臨場感のある研修となり、新人看護師としての対応について考えることができました。今回の学びを現場での看護に役立てていけるよう職員全体でサポートしていきたいと思っております。新人看護師の更なる成長を期待しています。(教育研修係長 沢口 夏季)

